

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	12
事業名	公園維持管理経費	会計 一般	款 8	項 4	目 2
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施 策	9-1 良好な居住環境の形成	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	公園施設の補修・改修や植樹等の刈り込み・剪定・病害虫の駆除を行うことで、安全な利用が出来ている。 公園愛護意識の高揚と公園環境の向上を図るため、住民参画による公園管理ができています。
事業内容	<p>中部公園については利用頻度の多さから年8回の定期点検調査を実施し、その他36公園の遊具点検は年4回実施する。点検方法については、鉄鋼物膜厚測定、音響検査、目視検査、ボルト・ナット等締め付け調整を行う。</p> <p>樹木等の管理(40公園)は、除草を年3回、樹木剪定を年1回実施し、ごみ拾いなどの通常管理は、週1回実施する。</p>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1	中部公園利用者数	125,340	125,660	105,177	人	↑	165,000
	2	中部公園有料施設の利用者数	13,890	12,830	11,072	人	↑	15,000
	3	中部公園のイベント数	4	7	7	回	↑	8
	4							
	5							
			令和5年度(決算)		令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
全体事業費(千円)			83,756		56,236	86,640		
財源内訳	うち一般財源		76,588		49,740	77,886		

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	町内都市公園の老朽化が進んでおり、利用者の安全確保や利便性の向上のため、今後の再整備について各自治会と合意形成を図り、公園施設の更新を行う。	③取組の課題	既存施設の老朽化及び住民の年齢別人口構成の推移等によるニーズの多様化への対応が必要。
②R6年度に実施した取り組み	中部公園をはじめとする41公園について、定期的に園内の樹木等の管理や遊具の点検・修理を行った。	④今後の改善計画	町内都市公園の老朽化が進んでおり、利用者の安全確保や利便性の向上のため公園施設の更新を行う。また中部公園の更なる充実や維持費の軽減に向けて指定管理制度の導入についての調査研究する。